



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 株式会社正興電機製作所

上場取引所 福

コード番号 6653

URL <http://www.seiko-denki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福重 康行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092(473)8831

四半期報告書提出予定日 平成25年11月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	11,638	10.9	△88	—	△2	—	△21	—
24年12月期第3四半期	10,495	△18.9	△239	—	△219	—	△442	—

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 90百万円(—%) 24年12月期第3四半期 △480百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	△1.80	—
24年12月期第3四半期	△37.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	12,749	4,884	38.3
24年12月期	15,987	4,883	30.5

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 4,884百万円 24年12月期 4,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	2.50	7.50
25年12月期	—	5.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	2.7	250	72.4	330	34.3	280	1,325.5	23.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	11,953,695株	24年12月期	11,953,695株
25年12月期3Q	121,849株	24年12月期	121,530株
25年12月期3Q	11,832,029株	24年12月期3Q	11,832,292株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権の経済政策への期待感などから、円安に伴う輸出産業の業績回復や株価上昇など景気回復への持ち直しの動きがみられました。しかしながら、米国景気の減速懸念、欧州における財政不安、中国をはじめとしたアジア諸国の景気の減速など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（CHALLENGE SEIKO IC2014）の基本方針である『グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指す』のもと、厳しい外部環境にも耐えうる経営基盤の構築を加速させるため3つの戦略（①事業戦略の推進 ②コスト構造改革 ③組織構造改革）を柱とした三位一体の構造改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、電力部門においては設備投資抑制の影響などで減少いたしましたでしたが、環境エネルギー部門の公共関係が堅調に推移し、受注高は12,185百万円（前年同期比5.9%増）、売上高は11,638百万円（同10.9%増）となりました。

損益につきましては、営業損失は88百万円（前年同期 営業損失239百万円）、経常損失は2百万円（同 経常損失219百万円）、四半期純損失は21百万円（同 四半期純損失442百万円）となりました。セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(電力部門)

配電自動化システムやリプレース・メンテナンス市場に注力してまいりましたが、受注高は新たな大口システムがなかったことや設備投資の抑制によるメンテナンスや設備更新関係が減少し、2,574百万円（前年同期比29.1%減）、売上高は総合制御所システムなどにより3,391百万円（同7.1%増）となりました。

(環境エネルギー部門)

公共関連において水処理システムや道路設備などが堅調に推移し、受注高は7,112百万円（前年同期比29.1%増）、売上高は5,858百万円（同15.8%増）となりました。

(情報部門)

港湾関連システムやサービス分野は堅調に推移いたしました。金融及びエネルギー関連向けの受託開発分野が減少し、受注高は804百万円（前年同期比19.3%減）、売上高は713百万円（同24.0%減）となりました。

(その他)

サービス部門において環境・省エネ設備関連の取込みなどにより、受注高は1,694百万円（前年同期比23.3%増）、売上高は1,674百万円（同26.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して3,304百万円減少の7,836百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,972百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して66百万円増加の4,912百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却等により145百万円減少したものの、投資有価証券が時価の上昇等により197百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して3,183百万円減少の5,498百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,873百万円減少したことや短期借入金が1,222百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して56百万円減少の2,365百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して1百万円増加の4,884百万円となりました。これは主に、利益剰余金が剰余金の配当により88百万円、四半期純損失の計上により21百万円、為替換算調整勘定が47百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が時価の上昇により158百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、現段階において平成25年8月13日に発表いたしました予想に対し、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,426	1,312
受取手形及び売掛金	7,548	4,575
有価証券	64	56
商品及び製品	159	98
仕掛品	1,446	1,304
原材料	290	287
その他	235	216
貸倒引当金	△30	△15
流動資産合計	11,141	7,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555	2,475
その他(純額)	886	821
有形固定資産合計	3,442	3,296
無形固定資産		
	119	134
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,404
その他	82	83
貸倒引当金	△4	△6
投資その他の資産合計	1,284	1,481
固定資産合計	4,846	4,912
資産合計	15,987	12,749
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290	2,417
短期借入金	3,009	1,786
未払法人税等	37	24
賞与引当金	—	207
工事損失引当金	12	3
その他	1,332	1,059
流動負債合計	8,682	5,498
固定負債		
長期借入金	428	392
退職給付引当金	1,747	1,765
その他	246	207
固定負債合計	2,422	2,365
負債合計	11,104	7,864

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323	2,323
資本剰余金	1,640	1,640
利益剰余金	1,035	925
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,946	4,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47	111
為替換算調整勘定	△15	△63
その他の包括利益累計額合計	△63	48
純資産合計	4,883	4,884
負債純資産合計	15,987	12,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,495	11,638
売上原価	8,720	9,838
売上総利益	1,774	1,800
販売費及び一般管理費	2,013	1,889
営業損失(△)	△239	△88
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	11	12
受取賃貸料	10	7
為替差益	—	78
貸倒引当金戻入額	24	14
その他	18	16
営業外収益合計	68	130
営業外費用		
支払利息	26	28
その他	22	15
営業外費用合計	48	44
経常損失(△)	△219	△2
特別損失		
投資有価証券評価損	38	—
固定資産廃棄損	27	—
会員権評価損	0	0
製品補償費	128	—
特別損失合計	195	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△415	△2
法人税、住民税及び事業税	18	20
法人税等調整額	8	△2
法人税等合計	26	18
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△442	△21
四半期純損失(△)	△442	△21

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△442	△21
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	158
為替換算調整勘定	△0	△47
その他の包括利益合計	△38	111
四半期包括利益	△480	90
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△480	90

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力部門	環境エネ ルギー部門	情報部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,167	5,061	937	9,166	1,329	10,495	—	10,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3	179	184	634	818	△818	—
計	3,167	5,065	1,117	9,350	1,963	11,313	△818	10,495
セグメント利益又は 損失(△)	4	△169	29	△135	△103	△239	—	△239

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント (注) 3				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力部門	環境エネ ルギー部門	情報部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,391	5,858	713	9,963	1,674	11,638	—	11,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	16	171	195	608	803	△803	—
計	3,398	5,875	884	10,159	2,283	12,442	△803	11,638
セグメント利益又は 損失(△)	△100	△31	33	△97	8	△88	—	△88

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3 「電力システム」「社会システム」「情報システム」は、組織変更に伴い、第2四半期連結会計期間より、「電力部門」「環境エネルギー部門」「情報部門」に名称変更しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。